



# R6年度入学者向け オンラインオープンキャンパス

## 研究課程 ～ダイジェスト版～

R5年9月作成

1

## 農大概要①

養成課程 高校卒業者（見込み） ※（ ）内は1学年の定員

農学科 （40名）

（普通作・露地野菜・果樹の3コース）

畜産学科（10名）

園芸学科（30名）

（施設野菜・花きの2コース）

研究課程 養成課程卒業者（見込み）、または同等学力の者

研究科 （10名）

養成課程・研究課程どちらも2年間学習

3

## 農大概要②



### 長岡キャンパス (茨城町長岡)

- ・農学科  
(普通作、露地野菜、果樹)
- ・畜産学科
- ・研究科

### 岩井キャンパス (坂東市岩井)

- ・園芸学科  
(施設野菜、花き)

## 研究科とは？



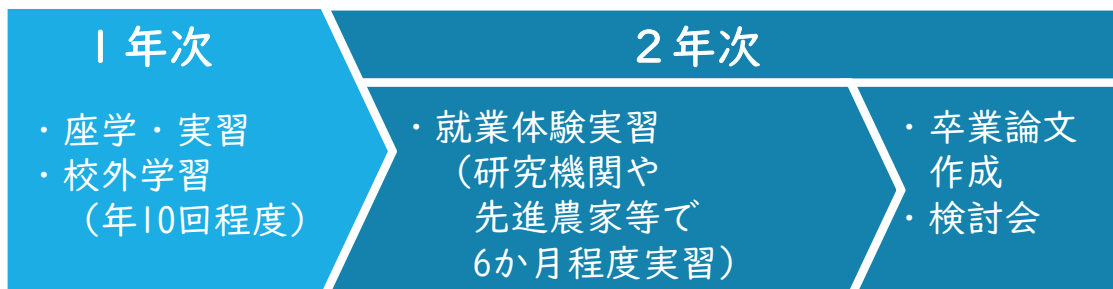
- 「研究」でなく、農業経営について様々な視点から学ぶ学科
- 農業大学校 (養成課程) や大学、短大等卒業者が対象
- 作物、園芸(野菜、果樹、花き)、畜産の3コース制で、より専門的な知識も取得

# 研究科の特徴①



- 養成課程との違い
  - ・ 多彩な講師陣による **少人数**できめ細やかな教育
  - ・ 多様な**校外学習**
  - ・ 卒業後の進路に直結する **就業体験実習**

## □ 2年間の流れ



8

# 研究科の特徴②



## 講義

農産物の流通や販売などマーケティングに関するもの  
地域の課題整理や課題解決に関する講義と演習  
労務管理や税、会計システムなど経営に関するもの  
各コース・専攻に分かれての講義 など様々

9

## 校外学習



流通や販売戦略、農業経営の考え方、最新の試験研究などに触れられます



## 栽培と経営試算を行う 模擬経営基礎実習

実際に畑で作物を栽培し、労働時間、収量、販売金額等を調査・分析することで、経営的な評価を行う。共通課題として、イチゴの栽培も実施。

品目や仕立て方なども学生が調べ進めていく。

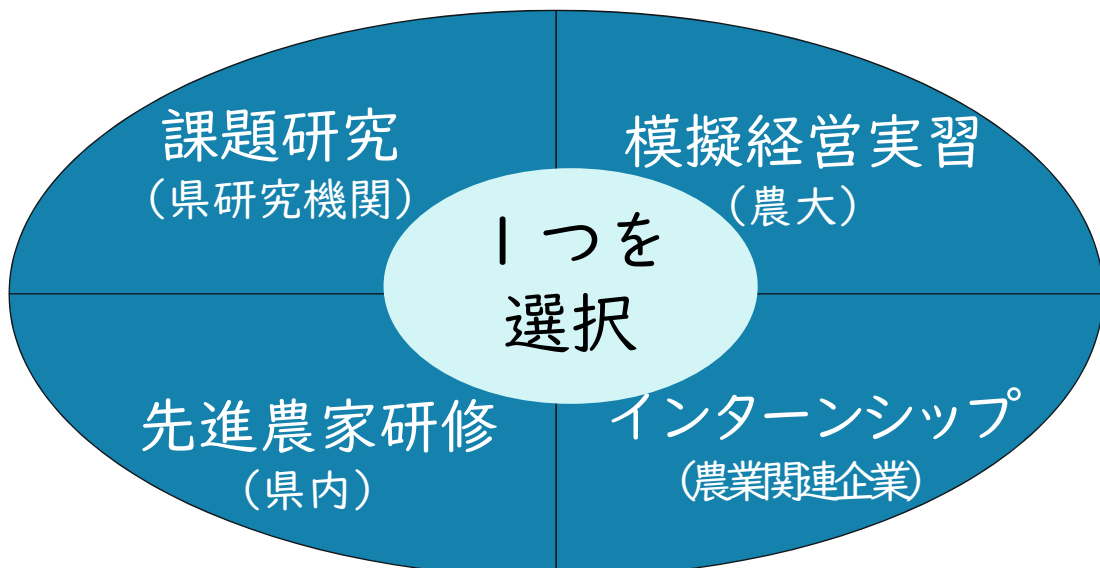




2年次

# 就業体験実習

卒業後の進路に生かす技術を生産・流通の現場で体験



## Q 養成課程との違いは？

A 養成課程 → 生産技術をメインに学ぶ。

研究課程 → 「農業マネジメント」、「労務管理」など販売や会計、雇用管理に必要な知識のほか、農村の役割や地域問題解決のための問題解決手法など、地域を代表する農業経営者に必要な知識を幅広く学ぶ。

現地視察など実践的な授業内容。

## Q 研究科の学生生活は？

A 学生寮は空きがあれば入れる。

自宅やアパートから通学が多い。

研究科棟には教室のほか、「休憩室」

「シャワー室」、「ロッカー」完備。

食堂の利用も可能。



# Q 経費はどのくらい？

A 主な経費は以下のとおり

入学料	5,650円
授業料（2年分）	237,600円
テキスト及び実習教材費等 （2年分）	約150,000円
その他後援会費、自治会費 等	約110,000円
合計	約503,250円

※変更になる場合あり

## 入学試験

試験日程	試験内容	
◆一般入試(前期)・研究科 願書受付 令和5年11月13日(月) ～12月8日(金) 試験日 令和5年12月15日(金)	筆記	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般教養（農業大学校卒、短大卒程度） ○国語の読み取り問題、数学や物理、図表の読み取りなど</li> <li>・農業に関する一般知識（農業事情および農業に関する基本的知識） ○「食料・農業・農村白書」からの出題など</li> <li>・小論文</li> </ul>
	口述	・個別面談